

《大蔵ってこんなところですよ》

延暦7年(788年)に石川朝臣豊人(いしかわのあそんとよひと)という人が武蔵守となり、さらに大蔵郷(きょう)となったことから、このあたりを大蔵村というようになったとも伝えられています。

仁治元年(1240年)には、石井石見守兼周(いしいわみのかみかねちか)や、その子左衛門尉兼章(かねあきら)が幕府から武州石井(いわいの)郷(大蔵村)を賜って移り住むようになりました。

また、応永年間(1394~1428年)に足利氏満が鎌倉大蔵ヶ谷(おおくらがやつ)に永安寺を建立しましたが、のち勢力争いの中で廃れてしまったのを、遺臣たちがこの大蔵村に再建した史実が村の起こりという説もあります。

《ふるさと世田谷を語る》から抜粋

かつての大蔵村は眼下に祖師谷方面から流れてくる宇奈根川という谷川があり、水郷に出る経路が交錯していたようです。また、岩井を意味する石井戸という言葉も深い谷、すなわち大蔵をさしています。永安寺は再興500年を過ぎ今もなお歴史の重みを伝えてくれます。



「きぬた地区かるた」より

永安寺
玉川文庫創始者
石井兼重、江戸幕府書物奉行石井至毅の墓がある

おおくらほんむらむつみかい
大蔵本村睦会

大蔵本村睦会(大蔵6丁目、鎌田3・4丁目一部)は、明るく安全なまちづくりにつとめています。

目的及び事業

本会は会員相互の親睦融和と町内の治安を図り福利を増進し且つ会員の社会生活向上改善を期し
明朗平和な郷域としたるため事業を行なうことを目的とする

1. 防犯に関する事
2. 防火に関する事
3. 防災に関する事
4. 交通に関する事
5. 保健衛生に関する事
6. 福祉事業に関する事
7. 文化教育に関する事
8. 敬老慶弔に関する事
9. 青少年に関する事
10. 清掃に関する事
11. その他本会の目的達成に関する事



総務部・防犯部・防火防災部・交通安全部
青少年対策部・婦人部・清掃保健衛生部



大蔵本村睦会 行事

- ★1月 新年会
- ★5月 総会
- ★7月 盆踊り(氷川神社)
- 10月 おまつり(氷川神社)
- 11月 もちつき大会(氷川神社)

たのしい行事がたくさんあります



大蔵本村睦会にはいってみませんか
★お待ちしております★

町会費 年間3,000円

加入申込書

私は、
大蔵本村睦会に
加入します。

平成 年 月 日

氏名 _____

住所 _____

電話 _____

ご加入の問い合わせ・連絡先は